

ID

氏名

年齢

科名

病棟

【術後】Pembrolizumab療法
(6週毎)

6 週毎 7 コース予定

疾患名 非小細胞肺癌

主治医 指導医

HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()

スケジュール

		day1
キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	400 mg/body	↓

【注意】

- ＊ 他剤使用時はペムブロリズマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること
- ＊ ペムブロリズマブはインラインフィルター(0.2または0.22 μ m)を通して投与すること

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

- ① 生食 250 mLで血管確保
- 維持(20 mL/時間)
- ② キイトルーダ 400 mg + 生食 50 mL
- 点滴静注30分(130 mL/時間)

希釈後最終濃度が1～10 mg/mLとなるよう生食液量を調節する

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

	1コース目	2コース目	3コース目	4コース目	5コース目	6コース目	7コース目
月 日	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認							